

# CentreCOM® 8624XL リリースノート

この度は、CentreCOM 8624XL をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1.1 ソフトウェアバージョン 2.1.3 pl01(2.1.3-01)


### 1.2 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン2.1.3 pl00 から2.1.3 pl01 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 1.2.1 ブロードキャストパケットを高負荷で送信した場合に、ポートの通信ができなくなる問題がありました。これを修正しました。
- 1.2.2 ARPキャッシュの更新が正しく行われず、VLAN間の通信ができなくなる場合があります。これを修正しました。
- 1.2.3 ポートランキングはポート1～16に対してのみ設定可能でしたが、ポート17～24に対する設定も可能になりました。なお、アップリンクポート(1000Mbpsポート)のポートランキングは現在未サポートとなっています。(「2サポート予定機能」)


### 1.3 本バージョンでの制限事項

#### 1.3.1 SNMP Trap について

 「ユーザーマニュアル」2-51～2-52 ページ


現在、SNMP Trap に WarmStart Trap が実装されていません。

#### 1.3.2 パケットストームプロテクションについて

 「ユーザーマニュアル」3-9 ページ

パケットストームプロテクションを設定した場合、指定した受信レートの上限を超えて対象パケットを受信することがあります。


#### 1.3.3 スパニングツリーについて

 「ユーザーマニュアル」3-29～3-39 ページ

スパニングツリー使用時に、スパニングツリードメイン内である機器から別の機器にケーブルを差し替えることによってネットワーク構成を変更する場合は、ケーブルを抜いた後30秒以上あけてから、別の機器にケーブルを差しすようにしてください。

---

#### 1.3.4 SNMP MIB オブジェクトについて


 「ユーザーマニュアル」2-51 ~ 2-52 ページ

SNMP の MIB オブジェクトについて以下のような制限があります。

MIB II オブジェクト [ ipNetToMediaPhysAddress ] に正しい値がセットされていません。  
ブリッジ MIB オブジェクト [ dot1dStpPriority ] に正しい値がセットされていません。  
ブリッジ MIB オブジェクト [ dot1dBaseType ] に正しい値がセットされていません。  
ブリッジ MIB オブジェクト [ dot3StatsFrameTooLongs ] が正しくカウントアップされません。

---


#### 1.3.5 ポートランキングについて

 「ユーザーマニュアル」3-6 ~ 3-8 ページ

VLANごとにトランクグループを複数設定したとき、異なるVLANのトランクグループ間で通信が行われてしまう場合があります。

---

#### 1.3.6 VLAN 間の IP ルーティングの無効設定について

 「ユーザーマニュアル」3-45 ~ 3-48 ページ

VLAN間のIPルーティングを行わないようにする場合は、複数のVLANインターフェースにIPアドレスを設定しないようにしてください。(SNMPなどのマネージメントが必要な場合は、マネージメントを行うVLANに対してのみIPアドレスを設定します。)

DISABLE IP FORWARDING コマンドは使用しないでください。

---

#### 1.3.7 SET IP FILTER コマンドについて

SET IP FILTER コマンドを使用すると、コンフィグレーションの設定条件によってはシステムがリブートする場合があります。ADD IP FILTER コマンドで定義した内容を変更する場合は、DELETE IP FILTER コマンドで一度設定内容を削除してから、再度ADD IP FILTER コマンドで設定しなおすようにしてください。

## 2. サポート予定機能

---

以下の項目は、現在未サポートとなっています。順次サポートする予定ですので、あらかじめご了承ください。

WEB マネージメント  
パケットストームプロテクション(マルチキャスト)  
バックプレッシャー / フローコントロール  
RMON( 1, 2, 3, 9 グループ )  
OSPF  
トリガー  
SNMP( プライベート MIB )  
アップリンクポート( 1000Mbps ポート )のポートランキング

---

### オプション機能


以下の項目は、別売でのサポートとなります。

IP マルチキャストルーティング  
IPX ルーティング  
AppleTalk ルーティング  
ファイアウォール

## 3. マニュアルの補足事項


---

### 3.1 VLAN への IP アドレス設定数について

 「ユーザーマニュアル」 3-43 ~ 56 ページ

本製品の VLAN 設定数は最大 62 個( default VLAN を除く )ですが、VLAN への IP アドレス設定数は最大 32 個となります。

### 3.2 スパニングツリードメイン設定数について

 「ユーザーマニュアル」 3-29 ~ 3-39 ページ

スパニングツリードメインの設定数は、最大 16 個となります。


## 4. Configuration Examples( 設定例集 )の補足事項

同梱のCD-ROMには、具体的な構成例に基づいて本製品の設定方法を説明した「Configuration Examples」( 設定例集 )が格納されています。また、弊社ホームページ( <http://www.allied-teselis.co.jp/> )にて随時アップデートしていきますので、そちらも参照してください。

Configuration Examples へのリンクはこちら：

<http://www.allied-teselis.co.jp/products/product/switch/8624xl/index.html>

### 4.1 ハードウェア IP フィルターについて


 「Configuration Examples 2.1 ハードウェア IP フィルター」

ハードウェアIPフィルターを使用して片方向通信を行う場合は、フィルタリング条件に該当するIPアドレスをARPテーブルにスタティックに登録してください。

スタティックARPの設定はADD IP ARP コマンドで行います。詳しくは、同梱のCD-ROM内「Command Reference」( コマンドリファレンス )を参照してください。

```
ADD IP ARP=ipadd INTERFACE=interface  
  {CIRCUIT=miox-circuit|DLCI=dlci|ETHERNET=macadd}
```

### 4.2 ソフトウェア IP フィルターについて

 「Configuration Examples 2.1 ソフトウェア IP フィルター」

同梱のCD-ROM内「Configuration Examples 2.1」において、「ソフトウェアIPフィルター」設定例の手順に一部誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。正しい手順が記載された最新の設定例は、弊社ホームページ( <http://www.allied-teselis.co.jp/> )に掲載されていますので、そちらをご覧ください。